2019年度(平成31年度)市民参加推進調査シート

新規(継続)

棟丸 I - I 作成日: 2018/12/18

No.	1	対象事項	総合計画の中間見直し		
部課名	企画部企	画情報課	対象区分	(2)計画の策定・変更	

1 概要

対象事項の 概要	第8次安城市総合計画の中間見直しをする。						
実施期間	2019年 6月 ~	2019年 6月 ~ 2020年 3月					
	予 定	実 績					
市民参加の 手法	■ 審議会等■ パブリックコメント□ 市民説明会□ ワークショップ■ その他(アンケート)	□ 審議会等 □ パブリックコメント □ 市民説明会 □ ワークショップ □ その他(
備考							

2 市民参加方法の予定と実績

(1)審議会等

審議会等の名称	安城市総合計画審議会		設置根拠	法律・条件	列
	予 定		実 績		
委員任期	2017.8.10~2019.8.9	委員任期			
	学識経験者:3人 教育関係者:1人 公共的団体役職者:12人 市民公募:3人 市農業委員会の委員:1人	委員構成内訳			
委員の男女比	女性:男性 = 7人 : 13人	委員の男女比	女性:男性 =	人: 人	
開催日	10、11、1月	開催日			
回数	3回	回数			·
内容	見直し案作成、パブリックコメントについて	内容			
会議の傍聴	■ 公開 □ 非公開	会議の傍聴	□ 公開	□ 非公開	
委員名簿公開	■ 公開 □ 非公開	委員名簿公開	□ 公開	□ 非公開	·
議事録の公開	■ 公開 □ 非公開	議事録の公開	□ 公開	□ 非公開	·
計画の公開	■ 公開 □ 非公開	計画の公開	□ 公開	□ 非公開	·
年度毎の実績	■公開 □非公開 □無	年度毎の実績	□公開	□非公開	□無
周知方法	安城市公式ウェブサイト	周知方法			

(2)パブリックコメント

	予 定	実 績				
意見募集期間	2019年12月頃	意見募集期間	年 月 日~H 年 月 日			
日数	30日間	日数	日間			
周知方法 (設置場所)	広報あんじょう、市公式ウェブサイト、公 民館等市の施設(12箇所)、アンフォー レ、企画情報課窓口	周知方法 (設置場所)				
想定件数	50件 5人(前回 52件 6人)	提出件数	件人			
上夫点	市の施設等に設置し、より多くの市民の 目にふれるようにする	意見の反映	案を修正した 件 案を修正しなかった 件 感想、対象事項以外の意見等 件			
結果公表時期	2020年2月頃	結果公表時期				
備考		備考				

(5)その他(アンケート)

	予 定		実績		
調査対象	市内在住の18歳以上の男女	調査対象			
抽出方法	無作為抽出	抽出方法			
調査方法	郵送配布、郵送回収	調査方法			
調査時期	2019年8月頃	調査時期			
配布数	3,000枚	配布数			
回収数	1,200枚 (回収率40%)	回収数	(回収率 %)		
活用方法	総合計画の指標設定、現状値把握	反映した 主な意見			
備考		備考			

3 対象年度以外での市民参加の実績と予定についてなし

No.	1	対象事項	第8次安城市総合計画の中間見直し 担当課 企画情報課			
予算額	額 8,000千円 対象		対象市民	全安城市民(総合計画に関係する市民)		
意見を反映できる余地余量			余均	也がある · ある程度余地がある · あま	り余地がな	ない
上記の理由				市の現状に合わせて見直しするた	め	

【事業概要及びスケジュール】

■計画の概要

・市民と行政の協働によるまちづくりを推進し、本市の長期的なまちづくり方針を策定した第8次総合計画の中間 見直しを行う

■計画の根拠

- ・自治基本条例第20条は、総合計画を定め、計画的な市政運営を行うこととしている
- ■見直し期間における市民参加のスケジュール

2019.8~10 無作為抽出市民へのアンケート調査実施

2019.10総合計画審議会開催①2019.11総合計画審議会開催②2019.12パブリックコメント実施2020.1総合計画審議会開催③

	2019年度										
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
						8	8		8		
						審議会①	審議会②		審議会③		
				▼	マンケート	-	18	◆ ブリックコン	メ ゙ント		

新規(継続)

様式1-1

 No.
 2
 対象事項
 (仮)自治基本条例の検証

 部課名
 企画情報課
 対象区分
 (1)条例の制定・改廃

1 概要

対象事項の 概要	安城市自治基本条例第26条に基づき、検証を行う。						
実施期間	2019年4月 ~	2019年4月 ~ 2020年3月					
市民参加の 手法	予 定	実績					
	■ 審議会等■ パブリックコメント□ 市民説明会□ ワークショップ■ その他(アンケート)	□ 審議会等□ パブリックコメント□ 市民説明会□ ワークショップ□ その他(
備考							

2 市民参加方法の予定と実績

(1)審議会等

審議会等の名称	(仮)安城市自治基本条例検証	委員会	設置根拠	法律・条例	列
	予 定		実 績		
委員任期	2019.7.1~2020.3.31	委員任期			
委員構成内訳	公募市民3人、学識経験者2人、 公共的団体役職者10人	委員構成内訳			
委員の男女比	女性:男性 = 5人 : 10人	委員の男女比	女性:男性 =	人: 人	
開催日	8、10、1月	開催日			
回数	3回	回数			
内容	条例検証、パブリックコメントについて	内容			
会議の傍聴	■ 公開 □ 非公開	会議の傍聴	□ 公開	□ 非公開	
委員名簿公開	■ 公開 □ 非公開	委員名簿公開	□ 公開	□ 非公開	
議事録の公開	■ 公開 □ 非公開	議事録の公開	□ 公開	□ 非公開	
計画の公開	■ 公開 □ 非公開	計画の公開	□ 公開	□ 非公開	
年度毎の実績	■公開 □非公開 □無	年度毎の実績	□公開	口非公開	口無
周知方法	市公式ウェブサイト	周知方法			

(2)パブリックコメント

	予 定		実 績
意見募集期間	2019年12月頃	意見募集期間	年月日~日年月日
日数	30日間	日数	日間
周知方法 (設置場所)	広報あんじょう、市公式ウェブサイト、公 民館等市の施設(12箇所)、アンフォー レ、企画情報課窓口	周知方法 (設置場所)	
想定件数	5件 (前回10件 5人)	提出件数	件人
九夫点	市の施設等に設置し、より多くの市民の目にふれるようにする		案を修正した件案を修正しなかった件感想、対象事項以外の意見等件
		反映した 主な意見	
結果公表時期	2020年2月下旬	結果公表時期	
備考		備考	

(5)その他(アンケート)

(5)での個(アンケード)					
	予 定		実績		
調査対象	市内在住18歳以上の男女	調査対象			
抽出方法	無作為抽出	抽出方法			
調査方法	調査票送付、郵送回収	調査方法			
調査時期	2019年8月頃	調査時期			
配布数	3,000枚	配布数			
回収数	1,200枚 (回収率40%)	回収数	(回収率 %)		
活用方法	自治基本条例の認知度などの把握	反映した 主な意見			
備考		備考			

3 対象年度以外での市民参加の実績と予定についてなし

No.	2	対象事項	(仮)自治基本条例の検証 担当課 企画情報課		
予算額	4, 000千P	3	対象市民	全安城市民	
意見を反映できる余地 余地			余均	也がある · ある程度余地がある · あまり余地がない	
上記の理由 市			市民の意見を聞きながら、必要に応じて見直すため。		

【事業概要及びスケジュール】

■条例検証の概要

自ら考え行動する自立した市民として、また、まちづくりの担い手として、助け合いながら協働することが必要であるとし、市民が主役の自治の実現を目指し、安城市自治基本条例を平成22年4月1日に制定した。平成26年度には1度目の検証を実施した。

■条例検証の根拠

·「自治基本条例」第26条

市長は、この条例の施行後5年を超えない期間ごとに、社会状況の変化に照らし、この条例が市民が主役の 自治の実現を図る上でふさわしいものであるかどうかについて、市民参加のもとに検証します。 市長は、前項の規定による検証の結果に基づいて、必要な措置を講じます。

- ■条例検証における市民参加のスケジュール
 - ・アンケート 平成31年度8月~10月 ・審議会 8月、10月、1月 ・パブリックコメント 12月

	2019年度										
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
				審議会①	アンケート	審議会② ▶	パブ	◆ リックコメン	⊗ 審議会 小	3	

2019年度(平成31年度)市民参加推進調査シート

新規(継続)

様式1−1

 No.
 3
 対象事項
 安城市教育大綱

 部課名
 企画情報課
 対象区分
 (2)計画の策定・変更

1 概要

対象事項の 概要	現安城市教育大綱の期間満了(2016(平成28)年度~2019(平成31)年度)に伴い、次期安城市教育大綱(2020年度~2023年度)を作成する。							
実施期間	2019年11月 ~	2020年3月						
	予 定	実 績						
	□審議会等	□ 審議会等						
市民参加の	■ パブリックコメント	□ パブリックコメント						
手法	□ 市民説明会	□ 市民説明会						
	ロ ワークショップ	ロ ワークショップ						
	□ その他()	□ その他(
備考								

2 市民参加方法の予定と実績

(2)パブリックコメント

	予 定		実 績						
意見募集期間	2019年11月~12月頃	意見募集期間	年月日~年月日						
日数	30日間	日数	日間						
周知方法(設置場所)	広報あんじょう、市公式ウェブサイト、公 民館等市の施設(12箇所)、アンフォー レ、教育センター、市体育館、企画情報 課窓口	周知方法 (設置場所)							
想定件数	5件 (前回 4件 1人)	提出件数	件人						
			案を修正した 件 案を修正しなかった 件						
工夫点	・市の施設等に設置し、より多くの市民の 目にふれるようにする	意見の反映	感想、対象事項以外の意見等 件						
		反映した 主な意見							
結果公表時期	2020年2月中旬	結果公表時期							
備考		備考							

3 対象年度以外での市民参加の実績と予定についてなし

No.	3	対象事項	教育大綱改定	担当課企画情報課				
予算額		_	対象市民	全安城市民				
意見を反映できる余地 余地がある・ ある程度余地がある ・ あまり余地がない								
上記の理	由		市民の意見を聞きながら、必要に応じて見直すため。					

【事業概要及びスケジュール】

■大綱改定の概要

安城市教育大綱を平成28年(2016年)2月に制定し、4年計画であり、2020年から次期教育大綱を制定する必要があるため。

■大綱策定の根拠

- ・「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」第1条の3第1項 地方公共団体の長は、教育基本法第17条第1項に規定する基本的な方針を参酌し、その地域の実情に応じ、 当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めるものとする。 第2項、地方公共団体の長は、大綱を定め、又はこれを変更しようとするときは、あらかじめ、次条第1項の総合 教育会議において協議するものとする。
- ■大綱改定における市民参加のスケジュール
 - ・平成31年(2019年)11月~12月 パブリックコメント、2020年2月 結果発表

2019年度(平成31年度)市民参加推進調査シート

新規(継続)

様式1-1

					作成日: 2018/12/4
No.	4	対象事項	障害者福祉計	画の策定	
部課名	障害福祉	課	対象区分	(2)計画の策定・変更	

1 概要

対象事項の 概要	障害者基本法に基づく「市町村障害者計画」、障害者総合支援法に基づく「市町村障害福祉計画」及び児童福祉法に基づく「市町村障害児福祉計画」を一体的に策定する。									
実施期間	2019年4月 ~	2021年3月								
	予 定	実 績								
市民参加の 手法	■ 審議会等□ パブリックコメント□ 市民説明会□ ワークショップ■ その他(アンケート)	□ 審議会等□ パブリックコメント□ 市民説明会□ ワークショップ□ その他(
備考										

2 市民参加方法の予定と実績

(1)審議会等

審議会等の名称	安城市障害者福祉計画策定委	委員会	設置根拠	法律·条例			
	予 定	実 績					
委員任期	2019.4.1~2021.3.31	委員任期					
委員構成内訳	地域福祉関係者:4名 医療関係者:2名 教育関係者2名 雇用関係者:1名 保健関係者 1名 企業等関係者:1名 当事者団体代表 者:3名 事業所関係者:1名 公募市民(当事 者):2名	委員構成内訳					
委員の男女比	女性: 男性=3人:14人	委員の男女比	女性:男性 =	人: 人			
開催日	9月ごろ(予定)	開催日					
回数	1回程度	回数					
内容	アンケート内容について等	内容					
会議の傍聴	■ 公開 □ 非公開	会議の傍聴	□ 公開	□ 非公開			
委員名簿公開	■ 公開 □ 非公開	委員名簿公開	□ 公開	□ 非公開			
議事録の公開	■ 公開 □ 非公開	議事録の公開	□ 公開	□ 非公開			
計画の公開	■ 公開 □ 非公開	計画の公開	□ 公開	□ 非公開			
年度毎の実績	■公開 □非公開 □無	年度毎の実績	□公開	□非公開 □無			
周知方法	市公式ウェブサイト	周知方法					

(5)その他(アンケート)

(4) (4)	予定	実 績					
調査対象	①障害者手帳所持者(難病患者含む) ②障害福祉サービス利用者 ③18歳以上の一般市民	調査対象					
抽出方法	無作為抽出	抽出方法					
調査方法	郵送配付、回収	調査方法					
調査時期	2019年11月ごろ	調査時期					
配布数	①2,200通 ②200通 ③1,600通	配布数					
回収数	約2,400通 (回収率60%)	回収数	(回収率 %)				
活用方法	安城市の課題及び現状把握	反映した 主な意見					
備考		備考					
2 対象年度1	リめでの古民参加の宝績レ子史につい	7	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				

- 3 対象年度以外での市民参加の実績と予定について
- ≪2020年度予定≫
- ①審議会5回程度
- ②パブリックコメント

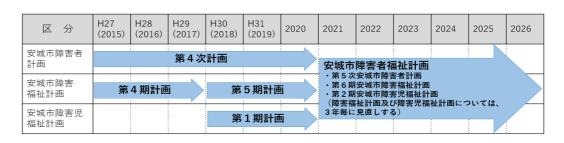
No.	4	対象事項	障害者福祉計画の策定 担当課 障害福祉説					
予算額	4,21	16,000円	対象市民 全安城市民					
意見を反	映できる名	 è地	余均	余地がある・ある程度余地がある・ あまり余地がない				
上記の理	由			障害児福祉計画については、国が定める基 害者計画については、ある程度地域の実情				

■計画の概要

市町村障害者計画:障害者の自立及び社会参加の支援等のための施策を総合的かつ計画的に実施するための計画 市町村障害福祉計画:障害福祉サービスの提供体制の確保その他この法律に基づく業務の円滑な実施に関する計画 市町村障害児福祉計画:障害児通所支援及び障害児相談支援の提供体制の確保その他障害児通所支援及び障害児相談支援の 円滑な実施に関する計画

■策定の根拠

市町村障害者計画:障害者基本法第6条 市町村障害福祉計画:障害者総合支援法第88条 市町村障害児福祉計画:児童福祉法第33条の20



■策定期間における市民参加のスケジュール

	2019年度										
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					⊗ 審議会①)	⊗ アンケ-	+			

	2020年度										
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	⊗ 審議会②)	⊗ 審議会③)	⊗ 審議:	会④	⊗審議会⑤		◀ → パブリック	コメント	⊗ 審議会⑥

様式1-1

2019年月	支(十八3)	牛皮/ 巾氏参	が加推進調査と	利 况 不应的	作成日: 2018/12/18	
No.	5	対象事項	あんジョイプラン	/9の策定		F
部課名	高齢福祉	課	対象区分	(2)計画(り策定・変更	

-	+4117 777
	MT I

対象事項の 概要	高齢者の福祉全般にわたる施策に関する高齢者福祉計画及び介護保険事業運営の基本となる介 護保険事業計画を策定							
実施期間	2019年4月 ~ 20	21年3月(2年間)						
	予 定	実 績						
	■審議会等	□審議会等						
市民参加の	□ パブリックコメント	□ パブリックコメント						
手法	□ 市民説明会	□ 市民説明会						
	■ ワークショップ	ロ ワークショップ						
	■ その他(アンケート)	□ その他(
備考								

2 市民参加方法の予定と実績

(1)審議会等

審議会等の名称	あんジョイプラン9策定委員	会	設置根拠	法律・条	例
	予 定		実 績		
委員任期	審議期間	委員任期			
委員構成内訳	学識経験者1名、福祉、医療又は保険の 関係者11名、介護保険の被保険者3名(う ち公募市民2名)、保健関係者1名、介護 サービス事業所1名	委員構成内訳			
委員の男女比	女性:男性 =未定	委員の男女比	女性:男性 =	人: 人	
開催日	9月、3月	開催日			
回数	2回	回数			
内容	計画策定、アンケートの実施、アンケート 結果	内容			
会議の傍聴	■ 公開 □ 非公開	会議の傍聴	□ 公開	□ 非公開	
委員名簿公開	■ 公開 □ 非公開	委員名簿公開	□ 公開	□ 非公開	
議事録の公開	■ 公開 □ 非公開	議事録の公開	□ 公開	□ 非公開	
計画の公開	■ 公開 □ 非公開	計画の公開	□ 公開	□ 非公開	·
年度毎の実績	■公開 □非公開 □無	年度毎の実績	□公開	口非公開	□無
周知方法	ウェブサイト	周知方法			

(4)ワークショップ

(1,7,7,7,7,7,1	予 定	実 績			
開催日	2020年1月、3月	開催日			
回数	5回	回数			
場所	安城市役所会議室	場所			
内容	あんジョイプラン9について	内容			
人数	40人	人数			
構成内訳	地域ケア推進会議のメンバーを中心に構成	構成内訳			
公開	□ 公開 ■ 非公開	公開	□ 公開 □ 非公開		
周知方法	非公開のため、周知せず	周知方法			
活用方法	計画策定の基礎資料	反映した 主な意見			
備考	非公開の理由:介護の実情やその人の 周りの個人情報に関わる内容が話される こともあり、配慮する必要があるため。	備考			

(5)その他(アンケート、eモニター等)

(5) ての他(アンケート、8モーダー等)								
	予 定	実 績						
調査対象	①40歳以上の市民②高齢者③要介護認 定者等	調査対象						
抽出方法	①、②無作為抽出 ③未定	抽出方法						
調査方法	郵送調査	調査方法						
調査時期	秋ごろ	調査時期						
配布数	9,000程度	配布数						
回収数	6,300程度 (回収率 70%)	回収数	(回収率 %)					
活用方法	計画策定の基礎資料	反映した 主な意見						
備考		備考						

- 3 対象年度以外での市民参加の実績と予定について <2020年度>・審議会 5回・ワークショップ・パブリックコメント

No.	5	対象事項	đ	あんジョイプラン9の策定	担当課	高齢福祉課
予算額	6,0	67千円	対象市民 安城市民			
意見を反映できる余地 余地がある・ ある程度余地がある・ あま					り余地がな	:U
上記の理由 国の指針はあるが、市の現状に合わせて策定できるため。					か。	

【事業概要及びスケジュール】

■計画の概要

高齢者の福祉全般にわたる施策に関する高齢者福祉計画及び介護保険事業運営の基本となる介護保険事業計画

■計画の根拠(背景)

・老人福祉法第20条の8第1項

(市町村は、老人居宅生活支援事業及び老人福祉施設による事業(以下「老人福祉事業」という。)の供給体制の確保に関する計画(以下「市町村老人福祉計画」という。)を定めるものとする。)

·介護保険法第117条第1項

(市町村は、基本指針に即して、三年を一期とする当該市町村が行う介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施に関する計画(以下「市町村介護保険事業計画」という。)を定めるものとする。)

■策定期間における市民参加のスケジュール

					2019	年度						
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
					審議会①	⊗ アンケート		5	ークショッ	プワ	⊗ 審議会② ★ ークショップ	★ プラフェアンは「万CO万 CO回開催(アル)
					2020	年度						
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
		⊗ 審議会③			☎議会④		⊗ 審議会⑤	⊗ 審議会⑥	◆ パブリック	クコメント	審議会⑦	★ ワークショップの開催時期・回数は未定

2019年度(平成31年度)市民参加推進調査シート

新規(継続)

様式1−1

					作成日: 2018.12.5
No.	6	対象事項	安城市子ども子	一育て支援事業計画の策定	
部課名	子育で健康部子育で支援課		対象区分	(2)計画の策定・変更	

1 概要

対象事項の 概要	子ども・子育て支援法第61条第1項及び安城市子ども・子育て会議条例第3条第1項の規定に基づき、安城市子ども・子育て支援事業計画を策定する。							
実施期間	2018年4月 ~	2020年3月						
	予 定	実 績						
	■ 審議会等	□審議会等						
市民参加の	■ パブリックコメント	□ パブリックコメント						
手法	□ 市民説明会	□ 市民説明会						
	ロ ワークショップ	ロ ワークショップ						
	□ その他()	□ その他(
備考	2018年、2019年 <i>0</i>)2ヵ年で策定						

2 市民参加方法の予定と実績

(1)審議会等

審議会等の名称	安城市子ども・子育て会詞	美 既	設置根拠	法律・条例	ij
	予 定		実 績	Į	
委員任期	2017.10.8~2019.10.7	委員任期			
委員構成内訳	企業・労働:3人、教育・保育:3人、関係行 政機関:3人、 公募市民:2人 、 その他:9人	委員構成内訳			
委員の男女比	女性:男性 = 11人 : 9人	委員の男女比	女性:男性 =	人: 人	
開催日	6、8、11、2月	開催日			
回数	4回	回数			
内容	素案作成、パブリックコメント	内容			
会議の傍聴	■ 公開 □ 非公開	会議の傍聴	□ 公開	□ 非公開	
委員名簿公開	■ 公開 □ 非公開	委員名簿公開	□ 公開	□ 非公開	
議事録の公開	■ 公開 □ 非公開	議事録の公開	□ 公開	□ 非公開	
計画の公開	■ 公開 □ 非公開	計画の公開	□ 公開	□ 非公開	
年度毎の実績	■公開 □非公開 □無	年度毎の実績	□公開	口非公開	口無
周知方法	市公式ウェブサイト	周知方法			

(2)パブリックコメント

	予 定	実 績					
意見募集期間	2019年12月頃	意見募集期間	年月日~日年月日	H			
日数	30日間	日数	日間				
周知方法 (設置場所)	広報あんじょう、市公式ウェブサイト、公 民館等市の施設(12箇所)、アンフォー レ、子育て支援課窓口	周知方法 (設置場所)					
想定件数	5件 (前回 3件 2人)	提出件数	件人				
工夫点	・市の施設等に設置し、できるだけ多くの市民の目にふれるようにする。・閲覧用だけでなく、貸し出し用も用意をオス	意見の反映	案を修正した 件 案を修正しなかった 件 感想、対象事項以外の意見等 件	Ė.			
	する。	反映した 主な意見					
結果公表時期	2020年3月中旬	結果公表時期					
備考		備考					

- 3 対象年度以外での市民参加の実績と予定について 〈2018(平成30)年度実績〉
- ▪審議会2回開催
- ・アンケートを4,000人に実施。(小学生以下の児童の保護者を無作為抽出)回答数2429人(60.7%)

No.	6	対象事項	安城市子ども・子育て支援事業計画の策定 担当課 子育て支援課			
予算額	3,0	00千円	対象市民 子育て世代の市民			
意見を反映できる余地 余地がある・ある程度余地がある・あま					り余地がな	ない
上記の理由 国により必須とされている項目					ため	

【事業概要及びスケジュール】

■計画の概要

子どもの健やかな育ちと保護者の子育てを、地域社会全体で支援することを目的とした計画

■策定(制定)の根拠(背景)

・子ども・子育て支援法第6条第1項 (市町村は、国の基本指針に即して、5年を1期とする教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の提供体制の確保、その他子ども・子育て支援法に基づく業務の円滑な実施に関する計画を定めるものとする。)

■策定期間における市民参加のスケジュール

	2018年度										
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
			★審議会①				⊗ 審議会②	◆ → ト アンケート (ニーズ調		⊗ 審議会③	

	2019年度										
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		審議会①		⊗ 審議会②			審議会③	パブリック	フコメント	⊗ 審議会④	

新規(継続)

様式1-1

作成日: 平成30年12月5日

No.	7	対象事項	第二次環境基準	本計画の策定
部課名	環境都市	推進課	対象区分	(2)計画の策定・変更

1 概要

対象事項の 概要	安城市環境基本条例	
実施期間	2019年4月 ~	2021年3月
	予 定	実 績
	■ 審議会等	□ 審議会等
市民参加の	■ パブリックコメント	□ パブリックコメント
手法	□ 市民説明会	□ 市民説明会
	ロ ワークショップ	ロ ワークショップ
	■ その他(アンケート調査)	□ その他(
備考		

2 市民参加方法の予定と実績

(1)審議会等

審議会等の名称	安城市環境審議会		設置根拠	法律・条件	列
	予 定	実 績			
委員任期	2017年10月20日~2019年10月19日	委員任期			
委員構成内訳	学識経験者2人、各種団体の代表者8 人、関係行政機関の職員2人、 公募市民2人	委員構成内訳			
委員の男女比	女性:男性 = 3人 : 11人	委員の男女比	女性:男性 =	人: 人	
開催日	未定	開催日			
回数	未定	回数			
内容	環境基本計画を審議	内容			
会議の傍聴	■ 公開 □ 非公開	会議の傍聴	□ 公開	□ 非公開	
委員名簿公開	■ 公開 □ 非公開	委員名簿公開	□ 公開	□ 非公開	
議事録の公開	■ 公開 □ 非公開	議事録の公開	□ 公開	□ 非公開	
計画の公開	■ 公開 □ 非公開	計画の公開	□ 公開	□ 非公開	_
年度毎の実績	■公開 □非公開 □無	年度毎の実績	□公開	□非公開	□無
周知方法		周知方法			

(2)パブリックコメント

	予 定	実 績					
意見募集期間	未定	意見募集期間	年 月 日~H 年 月 「	日			
日数	30日間	日数	日間				
周知方法 (設置場所)	広報あんじょう、市公式ウェブサイト、公 民館等市の施設(12箇所)、アンフォー レ、環境都市推進課窓口	周知方法 (設置場所)					
想定件数	6件 (前回 6件 1人)	提出件数	件人				
工夫点	市の施設等に設置し、より多くの市民の目にふれるようにする	意見の反映	案を修正した 案を修正しなかった 感想、対象事項以外の意見等	ŧ			
	11123110 805 717 7 8	反映した 主な意見	也 H	<u>F</u>			
結果公表時期	2020年3月下旬	結果公表時期					
備考		備考					

(5)その他(アンケート)

(5)その他(アンゲート)						
	予 定	実 績				
調査対象	市内在住者	調査対象				
抽出方法	無作為	抽出方法				
調査方法	文書によるアンケート	調査方法				
調査時期	未定	調査時期				
配布数	1000~2000	配布数				
回収数	(回収率 %)	回収数	(回収率 %)			
活用方法	計画改定時の基礎資料とする	反映した 主な意見				
備考		備考				

3 対象年度以外での市民参加の実績と予定について

<2018(平成30)年度> 環境審議会 1回

No.	7	対象事項	第二次環境基本計画の策定			環境都市推進課	
予算額	200	00千円	対象市民	対象市民 安城市在住者			
意見を反映できる余地 余地がある・ある程度余地がある・あまり余地がない				けい			
上記の理	由		国及び県の策定している環境基本計画に基づき策定するため				

【事業概要及びスケジュール】

- ■計画の概要 地球温暖化防止の観点からエネルギー関連施策の拡充、持続可能なまちづくりに向けた取り組みの重点化を 図る計画
- ■策定の根拠
 - •環境基本法第36条
 - ·愛知県環境基本条例第3条、第4条
- ■策定期間における市民参加のスケジュール
- ①審議会(2回程度)
- ②アンケート
- ③パブリックコメント

2019年度(平成31年度)市民参加推進調査シート

新規(継続)

様式1-1

					作成日: 平成30年12月6日
No.	8	対象事項	第2次雨水マス	タープランの策定	
部課名	建設部土	木課	対象区分	(2)計画の策定・変更	

1 概要

対象事項の 概要	雨水対策の推進に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため第2次雨水マスタープランを策 定する						
実施期間	2019年4月 ~	2021年3月					
	予 定	実 績					
	■ 審議会等	□ 審議会等					
市民参加の	□ パブリックコメント	□ パブリックコメント					
手法	□ 市民説明会	□ 市民説明会					
	ロ ワークショップ	ロ ワークショップ					
	■ その他(アンケート)	□ その他(
備考							

2 市民参加方法の予定と実績

(1)審議会等

審議会等の名称	第2次雨水マスタープラン策定	委員会	設置根拠	法律・条件	列
	予 定	実 績			
委員任期	2019.4.1~2021.3.31	委員任期			
委員構成内訳	公募市民2人、学識経験者4人、 関係行政機関の職員3人、 市長が必要と認めた人3人	委員構成内訳			
委員の男女比	女性:男性 =1人 : 11人	委員の男女比	女性:男性 =	人: 人	
開催日	9、3月	開催日			
回数	2回	回数			
内容	素案作成	内容			
会議の傍聴	■ 公開 □ 非公開	会議の傍聴	□ 公開	□ 非公開	
委員名簿公開	■ 公開 □ 非公開	委員名簿公開	□ 公開	□ 非公開	
議事録の公開	■ 公開 □ 非公開	議事録の公開	□ 公開	□ 非公開	
計画の公開	■ 公開 □ 非公開	計画の公開	□ 公開	□ 非公開	
年度毎の実績	■公開 □非公開 □無	年度毎の実績	□公開	□非公開	□無
周知方法	市公式ウェブサイト	周知方法			

(5)その他(アンケート、eモニター等)

	予 定	実 績			
調査対象	市内在住18歳以上の男女	調査対象			
抽出方法	無作為抽出	抽出方法			
調査方法	調査票行連送付、郵送回収	調査方法			
調査時期	2019年9月頃	調査時期			
配布数	2,000枚	配布数			
回収数	1,000枚 (回収率50%)	回収数	(回収率 %)		
活用方法	現状及び課題把握	反映した 主な意見			
備考		備考			

- 3 対象年度以外での市民参加の実績と予定について <2020年度> ・審議会 2回
- ・パブリックコメント

No.	8	対象事項	第2次雨水マスター	-プラン策定	担当課	土木課
予算額	12,5	00千円	対象市民	全安城市民		
意見を反映できる余地 余地がある・ ある程度余地がある・ あまり余地がない						よい
上記の理由 関係行政機関との調整が必要となるが、市の現状に合わせて策定できるため						るため

【事業概要及びスケジュール】

■計画の概要

雨水対策の推進に関する施策を総合的かつ計画的に実施するための計画

■策定の根拠(背景)

- ・現行の雨水マスタープランは、2020年度に計画期間の満了を迎える。
- ・雨水対策における河川環境や社会環境の変化による新たな課題解決への取り組みを検討する必要がある。
- ・2017年7月に策定された雨水管理総合計画策定ガイドラインでは、下水道による浸水対策を計画的に進めることとしている。

■策定期間における市民参加のスケジュール

2019年度										2020	年度							
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
⊗ 審議₃	6	9 アンケート				審譲	会②					ቖ議会	ŧ ③ パ .	◆ ブリックコメ	ント		5	⊗ 審議会④

新規(継続)

様式1-1

 No.
 9
 対象事項
 第4次安城市生涯学習推進計画の策定

部課名 生涯学習課 対象区分 (2)計画の策定・変更

1 概要

対象事項の 概要	安城市総合計画の個別計画として、2021~2025年度の5か年を実施期間とする生涯学習分野 の計画を策定							
実施期間	2019年 4月 ~	2021年 3月						
	予 定	実績						
	■ 審議会等	□審議会等						
市民参加の	□ パブリックコメント	□ パブリックコメント						
手法	□ 市民説明会	□ 市民説明会						
	■ ワークショップ	ロ ワークショップ						
	■ その他(アンケート調査)	□ その他(
備考								

2 市民参加方法の予定と実績

(1)審議会等

審議会等の名称	社会教育審議会		設置根拠	法律·条例
	予 定		実績	± Į
委員任期	2018.6.1~2020.5.31	委員任期		
委員構成内訳	学校教育及び社会教育の関係者9人、家庭教育の向上に資する活動を行う者2人	委員構成内訳		
委員の男女比	女性:男性 = 4人:7人	委員の男女比	女性:男性 =	人: 人
開催日	6月、2月	開催日		
回数	2回	回数		
内容	アンケートについて	内容		
会議の傍聴	■ 公開 □ 非公開	会議の傍聴	□ 公開	□ 非公開
委員名簿公開	■ 公開 □ 非公開	委員名簿公開	□ 公開	□ 非公開
議事録の公開	■ 公開 □ 非公開	議事録の公開	□ 公開	□ 非公開
計画の公開	■ 公開 □ 非公開	計画の公開	□ 公開	□ 非公開
年度毎の実績	■公開 □非公開 □無	年度毎の実績	□公開	□非公開 □無
周知方法	市公式ウェブサイト	周知方法		
審議会等の名称	安城市生涯学習推進計画策定	委員会	設置根拠	法律・条例
審議会等の名称	安城市生涯学習推進計画策定 予定	委員会	設置根拠 実 絹	
審議会等の名称 委員任期		委員会 委員任期		
	予 定		実 稍	
委員任期	予 定 2019.8.1~2020.3.31 社会教育委員11人 市民公募委員3人	委員任期	実 稍	
委員任期	予 定 2019.8.1~2020.3.31 社会教育委員11人 市民公募委員3人	委員任期	実 絹	
委員任期 委員構成内訳 委員の男女比	予 定 2019.8.1~2020.3.31 社会教育委員11人 市民公募委員3人 未定	委員任期 委員構成内訳 委員の男女比	実 絹	
委員任期 委員構成内訳 委員の男女比 開催日	予 定 2019.8.1~2020.3.31 社会教育委員11人 市民公募委員3人 未定 8月、3月	委員任期 委員構成内訳 委員の男女比 開催日	実 絹	
委員任期 委員構成内訳 委員の男女比 開催日 回数	予 定 2019.8.1~2020.3.31 社会教育委員11人 市民公募委員3人 未定 8月、3月 2回	委員任期 委員構成内訳 委員の男女比 開催日 回数	実 絹	
委員任期 委員構成内訳 委員の男女比 開催日 回数 内容	予 定 2019.8.1~2020.3.31 社会教育委員11人 市民公募委員3人 未定 8月、3月 2回 策定内容全般	委員任期 委員構成内訳 委員の男女比 開催日 回数 内容	実 彩 女性:男性 =	人: 人
委員任期 委員構成内訳 委員の男女比 開催日 回数 内容 会議の傍聴	予 定 2019.8.1~2020.3.31 社会教育委員11人 市民公募委員3人 未定 8月、3月 2回 策定内容全般 ■ 公開 □ 非公開	委員任期 委員構成内訳 委員の男女比 開催日 回数 内容 会議の傍聴	実 彩 女性:男性 = □ 公開	人: 人 □ 非公開
委員任期 委員構成内訳 委員の男女比 開催日 回数 内容 会議の傍聴 委員名簿公開	予 定 2019.8.1~2020.3.31 社会教育委員11人 市民公募委員3人 未定 8月、3月 2回 策定内容全般 ■ 公開 □ 非公開 ■ 公開 □ 非公開	委員任期 委員構成内訳 委員の男女比 開催日 回数 内容 会議の傍聴 委員名簿公開	実 彩 女性:男性 = □ 公開 □ 公開	人: 人 非公開 非公開
委員任期 委員構成内訳 委員の男女比 開催日 回数 内容 会議の傍聴 委員名簿公開 議事録の公開	予 定 2019.8.1~2020.3.31 社会教育委員11人 市民公募委員3人 未定 8月、3月 2回 策定内容全般 ■ 公開 □ 非公開 ■ 公開 □ 非公開 ■ 公開 □ 非公開	委員任期 委員構成内訳 委員の男女比 開催日 回数 内容 会議の傍聴 委員名簿公開 議事録の公開	実 彩 女性:男性 = □ 公開 □ 公開 □ 公開	人: 人 □ 非公開 □ 非公開 □ 非公開

(4)ワークショップ

(7// ///			
	予 定		実績
開催日	2020年2月	開催日	
回数	1回	回数	
場所	安城市文化センター	場所	
内容	生きがいの実現を支援する	内容	
人数	42人	人数	
構成内訳	市民25人、策定委員17人	構成内訳	
公開	■ 公開 □ 非公開	公開	□ 公開 □ 非公開
周知方法	市公式ウェブサイト	周知方法	
活用方法	計画策定のための基礎資料	反映した 主な意見	
備考		備考	

(5)その他(アンケート)

(0) (0) (0)	予定	実 績					
調査対象	市内在住18歳以上の男女	調査対象					
抽出方法	無作為抽出	抽出方法					
調査方法	調査票行連送付、郵送回収	調査方法					
調査時期	2019年11月	調査時期					
配布数	2,000枚	配布数					
回収数	800枚(回収率40%)	回収数	(回収率 %)				
活用方法	現状把握	反映した 主な意見					
備考		備考					

- 3 対象年度以外での市民参加の実績と予定について <2020年度>

- ・審議会 2回 ・策定委員会 6回 ・ワークショップ 7回 ・パブリックコメント

No.	9	対象事項	第4次安城市生涯学習推進計画策定 担当課 生涯学習課						
予算額	6, 052	千円	対象市民全安城市民						
意見を反	映できる余地		(余地がある・ ある程度余地がある・ あまり余地がない						
上記の理	理由 市の現状に合わせて策定できるため。								

【事業概要及びスケジュール】

■概要

2021~2025年度の5か年を実施期間とする生涯学習分野の方針・計画を策定する

■策定の背景

平成10年以後3次にわたり策定されてきた生涯学習推進計画を継承・発展するものとして第4次計画の策定に取り組む

安城市総合計画の個別計画であるとともに、昭和47年制定の「安城市民憲章」の理念を、学びをとおした生きがいの面から具現化する役割 を担う

■策定期間における市民参加のスケジュール

年度		2019年度						2020年度							
月	6月	7月	8月	11月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	2月
審議会	1				1				1						1
策定委員会		委員公募	1			1	1					2	2		1
ワークショップ					1		2	1	1	1	1	1			
その他				市民 アンケート										パブリックコメ ント	

数字:会議等の回数



様式1-1 作成日: 平成31年12月6日

No.	10	対象事項	(仮称)文化振	興計画の策定	
部課名	文化振興	課	対象区分	(2)計画の策定・変更	

1 概要

対象事項の 概要	安城市教育大綱に基づき、分野別計画に相当する(仮称)文化振興計画を策定する。							
実施期間	2019年4月 ~ 2021年3月(2年間)							
	予 定	実 績						
	■ 審議会等	□ 審議会等						
市民参加の	□ パブリックコメント	□ パブリックコメント						
手法	□ 市民説明会	□ 市民説明会						
	ロ ワークショップ	ロ ワークショップ						
	■ その他(アンケート)	□ その他(
備考								

2 市民参加方法の予定と実績

(1)審議会等

審議会等の名称	(仮称)文化振興計画策定委	員会	設置根拠	法律・条件	列		
	予 定	実績					
委員任期	2019.4.1~2021.3.31	委員任期					
委員構成内訳	学識経験者2人、地元有識者3人、市民 団体代表3人、 公募市民2人	委員構成内訳					
委員の男女比	女性:男性 = 3人 :7人	委員の男女比	女性:男性 =	人: 人			
開催日	7月、2月	開催日					
回数	2回	回数					
内容	方向性の検討、アンケート結果検討	内容					
会議の傍聴	■ 公開 □ 非公開	会議の傍聴	□ 公開	□ 非公開			
委員名簿公開	■ 公開 □ 非公開	委員名簿公開	□ 公開	□ 非公開			
議事録の公開	■ 公開 □ 非公開	議事録の公開	□ 公開	□ 非公開			
計画の公開	■ 公開 □ 非公開	計画の公開	□ 公開	□ 非公開			
年度毎の実績	■公開 □非公開 □無	年度毎の実績	□公開	口非公開	□無		
周知方法	市公式ウェブサイト	周知方法					

(5)その他(アンケート)

	予 定		実 績
調査対象	市内在住18歳以上の男女	調査対象	
抽出方法	無作為抽出	抽出方法	
調査方法	調査票行連送付、郵送回収	調査方法	
調査時期	2019年8月頃	調査時期	
配布数	2,000枚	配布数	
回収数	1,000枚 (回収率50%)	回収数	(回収率 %)
活用方法	安城市の現状及び課題把握	反映した 主な意見	
備考		備考	

3 対象年度以外での市民参加の実績と予定について

<2020年度>

- ·審議会 2回
- ・パブリックコメント

No.	10	対象事項	(仮	(仮称)文化振興計画の策定 担当課 文化振興課				
予算額	2,8	45千円	対象市民全安城市民					
意見を反	映できる弁	≑地	余地がある・ ある程度余地がある ・ あまり余地がない					
上記の理由 予算的制約はありますが、文化の担い手となるのは市民自身です。								

【事業概要及びスケジュール】

■事業の概要

文化財の保護と活用及び文化芸術の鑑賞機会の提供・情報発信をすすめるための計画

■策定の背景

第8次安城市総合計画の基本構想及び基本計画に基づき制定された安城市教育大綱(平成28年2月制定)の文化・芸術分野の分野別計画として策定する。

■市民参加の背景

文化の担い手は市民自身です。しかし、市に寄せられる意見は「要求型意見」(単なる「・・・・・をしてくれ」)が多く、なかなか市民が文化の担い手になっていかないのが実情です。今後、「文化によるまちづくり」(文化活動に市民が参加することによる地域創造)を目指すのならば、「提案型意見」(「市民の文化振興のために・・・・・したいので行政として協力してほしい」)を積極的に取り入れていくべきです。また、そうした市民を育てていかなくてはなりません。

計画策定にあたり、こうした意見を適切に集約する必要があります。

■事業期間における市民参加のスケジュール

	2019年度						2020年度										
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
審議会①	⊗ アンケート	•					審議会②				≪審議会③	パブロック・	コメント			⊗審議会④	
												ハンリック.	ント				

新規	継続
----	----

様式1-1

作成日: 平成31年12月6日

No.	11	対象事項	(仮称)本證寺	称)本證寺史跡公園の内容についての提案と協議				
部課名	文化振興	課	対象区分	(4)施設の設置の策定・変更				

1 概要

対象事項の 概要	(仮称)本證寺史跡公園について、基本設計から完成まで、その内容を提案、協議する。								
実施期間	2019年4月 ~ 2025年3月(6年間)								
	予 定	実 績							
	■ 審議会等	□ 審議会等							
市民参加の	□ パブリックコメント	□ パブリックコメント							
手法	□ 市民説明会	□ 市民説明会							
	■ ワークショップ	ロ ワークショップ							
	□ その他()	□ その他(
備考	2019年度は、審議会とワークショップだが、時期を見て市民説明会も検討。								

2 市民参加方法の予定と実績

(1)審議会等

審議会等の名称	(仮称)本證寺史跡公園整備	委員会	設置根拠	法律・条件	列
	予 定	実 績			
委員任期	2019.4.1~完成(一般供用開始)	委員任期			
	学識経験者3人、地元有識者2人、地元 代表3人、 公募市民2人	委員構成内訳			
委員の男女比	女性:男性 = 3人:7人	委員の男女比	女性:男性 =	人: 人	_
開催日	5月、8月、11月、2月	開催日			
回数	4回	回数			·
内容	内容の審議、基本設計への提案	内容			
会議の傍聴	■ 公開 □ 非公開	会議の傍聴	□ 公開	□ 非公開	
委員名簿公開	■ 公開 □ 非公開	委員名簿公開	□ 公開	口 非公開	
議事録の公開	■ 公開 □ 非公開	議事録の公開	□ 公開	口 非公開	·
計画の公開	■ 公開 □ 非公開	計画の公開	□ 公開	□ 非公開	
年度毎の実績	■公開 □非公開 □無	年度毎の実績	□公開	□非公開	□無
周知方法	市公式ウェブサイト	周知方法			

(4)ワークショップ

	予 定		実 績
開催日	未定	開催日	
回数	6回程度	回数	
場所	本證寺(安城市野寺町野寺26)	場所	
内容	グループの育成、基本設計への提案	内容	
人数	30人程度	人数	
構成内訳	参加希望者	構成内訳	
公開	■ 公開 □ 非公開	公開	□ 公開 □ 非公開
周知方法	チラシ、市公式ウェブサイト	周知方法	
活用方法	基本設計へ反映を検討	反映した 主な意見	
備考		備考	

- 3 対象年度以外での市民参加の実績と予定について

- <2024年度>·審議会

	No.	11	対象事項	(仮称)本證寺5	(仮称)本證寺史跡公園の内容についての提案と協議 担当課 文化振興課				
	予算額	45	57千円	対象市民	対象市民 将来の公園利用者(安城市民だけでなく、日本国民、外国人を含む				
	意見を反	映できる弁	————————————————————————————————————	余地がある ある程度余地がある あまり余地がない					
トシの理由ある公園にするためには					uthenticity:真正性・・・歴史的真実に従うこと)は糸は将来の公園利用者の意見を反映させるのは重要、「真正性、信憑性」を意味する。主に建造物の保存・修復に	要なため。			

【事業概要及びスケジュール】

■事業の概要

野寺町にある本證寺は、鎌倉時代に開かれ、戦国時代には三河一向一揆の舞台となった寺院です。二重の堀と土塁に囲まれていることから、城郭寺院(城のような寺)とも呼ばれています。平成27年には国の史跡に指定されました。

安城市では、本證寺の境内周辺に史跡公園を整備することを計画しています。この公園では、市民のみなさんが地域の歴史に触れることを通して、自ら「作り」「運営し」「育てる」ことで、誇りに感じられる存在を目指しています。

■策定の背景

これまでの史跡公園は、オーセンティシティー(※)優先で計画されてきたこともあり、ハード面のみが注目され、完成後の利用や魅力といったソフト面まで考慮していたとはいい難いものが多くありました。

そこで、「歴史まちづくり」(歴史資源を核にした市民参加による地域創造)の中心として、市民活動を積極的に推進し、人々が活動する姿を魅力にした公園を構想しています。本来、寺院や神社は、娯楽施設(境内での芝居など)、スポーツ会場(奉納相撲など)、商業施設(門前市)、そして学校(寺子屋)でもありました。こうした魅力を再現していく計画です。

■事業期間における市民参加のスケジュール

2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
・審議会 ・ワークショップ	基本設計 ・審議会 ・ワークショップ(予定)	▪審議会	•審議会	整備工事(2年目) ・審議会 ・ワークショップ(予定)	一般供用開始 ・審議会 ・ワークショップ出身の 各団体が、魅力を創出。